

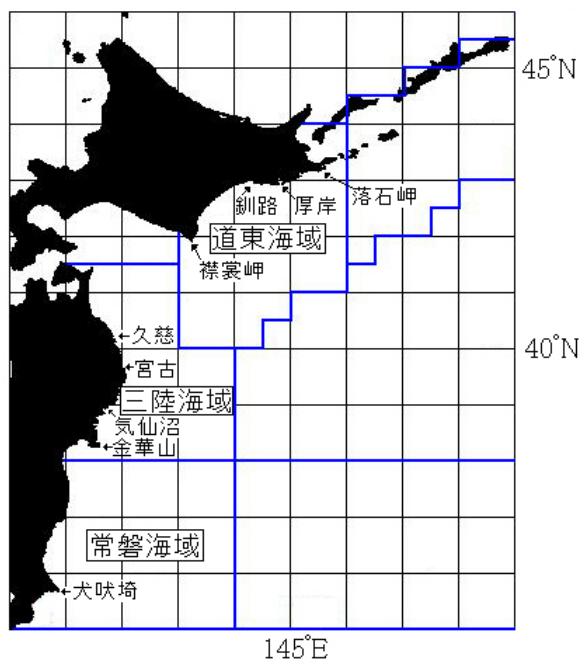
平成25年度 第5回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2013年10月下旬～12月上旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、来遊量は減少し、11月上旬に終漁となる。
- ・三陸海域では、来遊量は増加し、11月上旬～下旬は中位水準となる。
- ・常磐海域では、10月下旬になると断続的ではあるが来遊があり、11月中旬～12月上旬は中位水準となる。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 事業二課

担当：渡邊、松尾

電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL

<http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/>

独立行政法人水産総合研究センター

当資料のホームページ掲載先URL

<http://abchan.job.affrc.go.jp/>

平成25年度 第5回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2013年10月下旬から12月上旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

来遊量は減少し、11月上旬は断続的となり、終漁となる。

(2) 漁場

10月下旬は厚岸～襟裳岬沖に、11月上旬は襟裳岬沖に漁場が残る。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

来遊量は徐々に増加し、10月下旬は低位水準、11月上旬～11月下旬は中位水準で推移する。11月下旬から来遊量は減少し、12月上旬は低位水準となる。

(2) 漁場

10月下旬～11月上旬は三陸北部～南部が、11月中旬～12月上旬は三陸南部が漁場となる。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

10月下旬は、一時的ではあるが来遊がある。来遊量は増加し、11月中旬～12月上旬は中位水準となる。

(2) 漁場

10月下旬には、常磐北部に一時的に漁場が形成される可能性がある。11月上旬になると、漁場は常磐南部まで広がる。

2. 予測の概要

海 域		10月下旬	11月上旬	11月中旬	11月下旬	12月上旬
道東海域	来遊量					
	動向	低位減少	断続的			
	漁 場	厚岸～襟裳岬沖	襟裳岬沖			
三陸海域	来遊量					
	動向	低位増加	中位増加	中位水準	中位減少	低位減少
	漁 場	北部～南部	北部～南部	南部	南部	南部
常磐海域	来遊量					
	動向	一時的	低位増加	中位増加	中位水準	中位水準
	漁 場	北部	北部～南部	北部～南部	北部～南部	北部～南部

3. 漁況の経過概要（10月上旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前年を下回り、低位水準であった。道東海域よりも東側の落石東～東南東沖における来遊量の水準は、前旬並で、前年を下回った。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、来遊量は期後半に増加した。

(2) 漁場

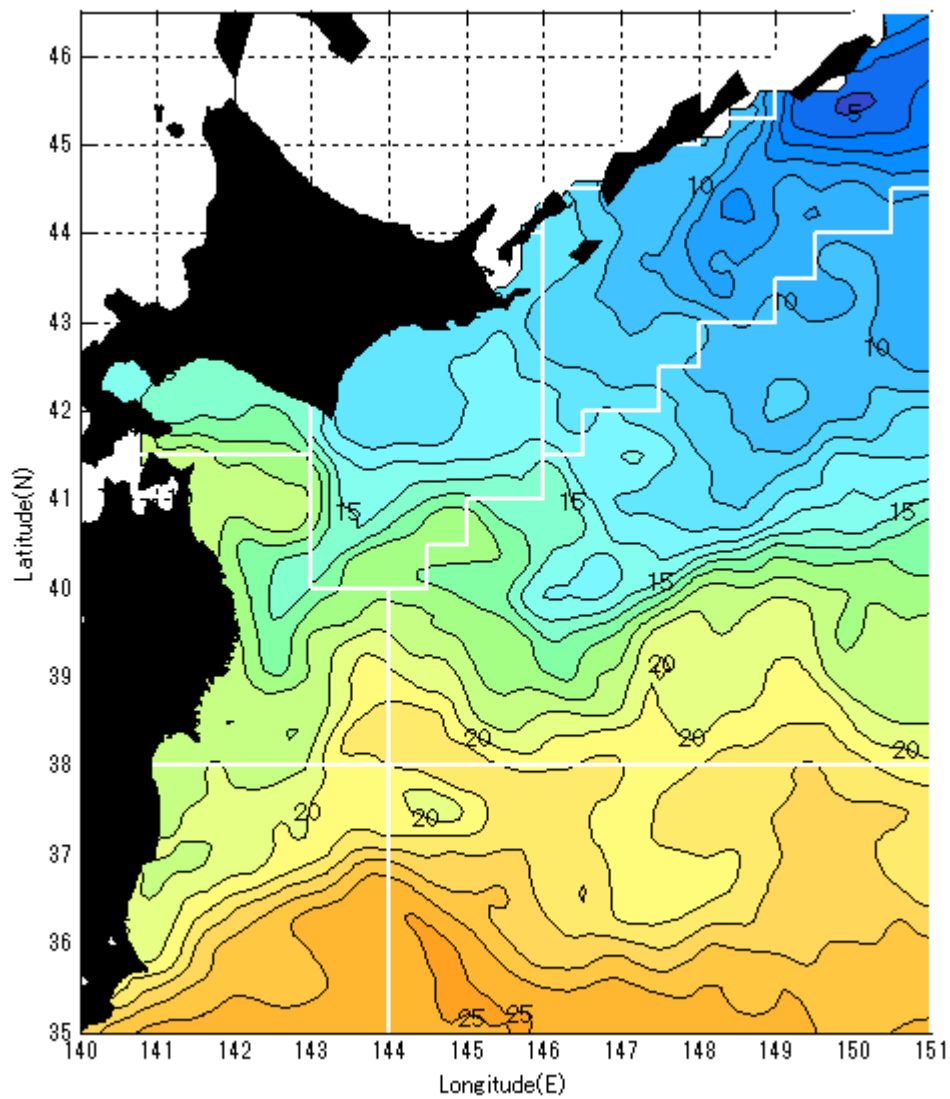
道東海域では、9～10日夜に落石南～厚岸南東沖10～20海里付近（15～16℃）で、小型船が40～50隻程度操業。10日夜は多くの船が満船となった。なお道東海域よりも東側の、落石東～南東沖（12～16℃）では、3日夜までと8～10日夜に多くの船が操業した。3日夜にかけて漁獲量は徐々に減少したが、8日夜以降は満船となる船もあった。また道東海域より南東側の落石東南東120海里～南220海里付近（13～18℃）では、3日夜以降多くの船が操業した。6日夜までは満船となる船もあったが、その後漁獲量はやや減少した。

(3) 魚体

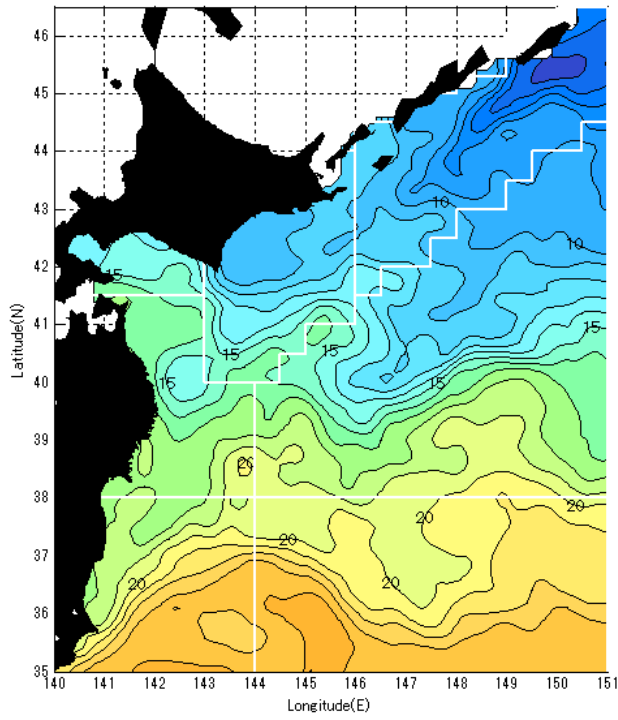
落石南～厚岸南東沖10～20海里付近は、中小型魚主体であった。道東海域よりも東～南東側の、落石東～南東沖と落石東南東沖では、体長30～31cmモードの大型魚と26～27cmモードの中型魚主体で、中型魚以下の割合は2～5割前後であった。

4. 予測水温分布図

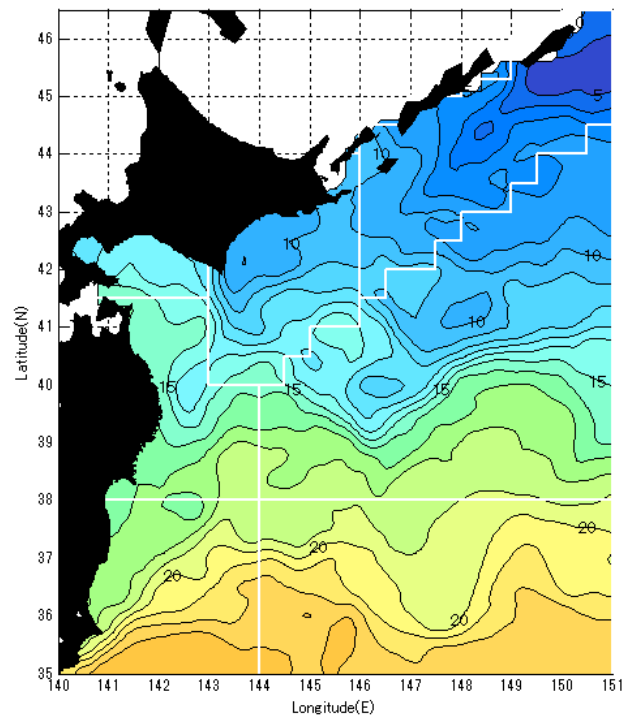
10月下旬予測表面水温分布図



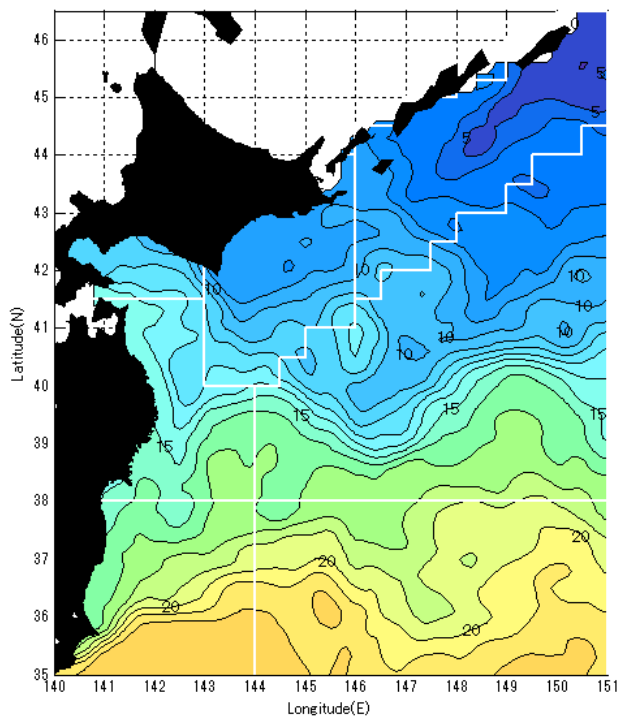
11月上旬予測表面水温分布図



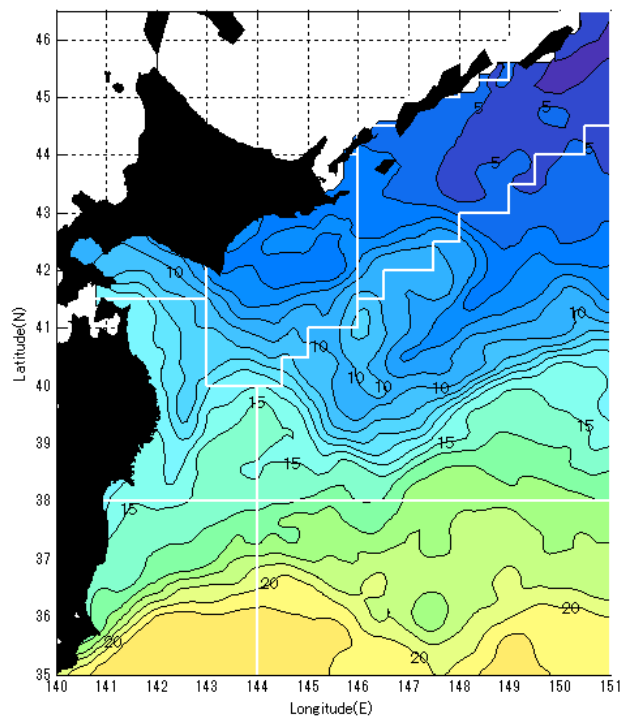
11月中旬予測表面水温分布図



11月下旬予測表面水温分布図



12月上旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産試験場</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>独立行政法人 水産総合研究センター 東北区水産研究所</p> <p>(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
---	---